

平成 22 年3月期～平成 24 年3月期 マイルストーン開示に係る事業計画の修正について

平成 22 年2月5日

上場会社名 株式会社ユビキタス

(コード番号:3858 NEO)

(URL <http://www.ubiquitous.co.jp/>)

問合せ先 代表取締役社長・川内雅彦

取締役最高財務責任者・家高朋之

TEL:(03) 5908 - 3451

平成 22 年1月 26 日付「通期業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました通り、平成 22 年3月期の業績予想の修正に伴い、マイルストーン開示に係る事業計画につきまして下記の項目を修正いたします。

各項目における平成 23 年3月期及び平成 24 年3月期の業績目標につきましては、現在検討中であり、決定次第お知らせいたします。

期

1. 今後の業績目標 平成 22 年3月期
2. 各事業年度の計画達成のための前提条件に係る事項 (2)マイルストーン開示に係る事業計画の概要
 - 形態別売上高目標内訳 平成 22 年3月期
2. 各事業年度の計画達成のための前提条件に係る事項 (2)マイルストーン開示に係る事業計画の概要
 - 分野別売上高目標内訳 平成 22 年3月期

また、上記以外の項目につきましては、平成 21 年5月 22 日発表「平成 22 年3月期～平成 24 年3月期 マイルストーン開示に係る事業計画について」の変更はございません。

1. 今後の業績目標(平成 22 年3月期～平成 24 年3月期)

【修正前】

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成 22 年3月期(計画)	980	260	270	140
平成 23 年3月期(目標)	1,100	410	410	243
平成 24 年3月期(目標)	1,200	480	480	285

【修正後】

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成 22 年3月期(計画)	1,080	400	408	150
平成 23 年3月期(目標)	1,100	410	410	243
平成 24 年3月期(目標)	1,200	480	480	285

* 平成 22 年3月期については費目ごとに予測金額を積上げた計画値、平成 23 年3月期以降については市場環境や企業規模の拡大見通し等を加味した推計値を記載しております。

本開示資料は、投資者に対する情報提供を目的として将来の事業計画等を記載したものであって、投資勧誘を目的としたものではありません。当社の事業計画に対する評価及び投資に関する決定は投資者ご自身の判断において行われるようお願いいたします。

また、当社は、事業計画に関する業績目標その他の事項の実現・達成等に関しその蓋然性を如何なる意味においても保証するものではなく、その実現・達成等に関して一切責任を負うものではありません。

本開示資料に記載されている将来に係わる一切の記述内容（事業計画に関する業績目標も含まれますがそれに限られません。）は、現時点で入手可能な情報から得られた当社の判断に基づくものであり、将来の経済環境の変化等を含む事業計画の前提条件に変動が生じた場合その他様々な要因の変化により、実際の事業の状態・業績等は影響を受けることが予想され、本開示資料の記載内容と大きく異なる可能性があります。

2. 各事業年度の計画達成のための前提条件に係る事項 (2) マイルストーン開示に係る事業計画の概要

■形態別売上高目標内訳 平成22年3月期

【修正前】

	ソフトウェア 使用許諾	サポート	ソフトウェア 受託開発
	百万円	百万円	百万円
平成22年3月期(計画)	870	60	50
平成23年3月期(目標)	980	60	60
平成24年3月期(目標)	1,030	70	100

【修正後】

	ソフトウェア 使用許諾	サポート	ソフトウェア 受託開発
	百万円	百万円	百万円
平成22年3月期(計画)	910	96	74
平成23年3月期(目標)	980	60	60
平成24年3月期(目標)	1,030	70	100

* 平成22年3月期については費目ごとに予測金額を積上げた計画値、平成23年3月期以降については市場環境や企業規模の拡大見通し等を加味した推計値を記載しております。

2. 各事業年度の計画達成のための前提条件に係る事項 (2) マイルストーン開示に係る事業計画の概要

■分野別売上高目標内訳 平成22年3月期

【修正前】

	ゲーム関連	ネットワーク関連	データベース関連
	百万円	百万円	百万円
平成22年3月期(計画)	700	145	135
平成23年3月期(目標)	700	180	220
平成24年3月期(目標)	500	380	320

【修正後】

	ゲーム関連	ネットワーク関連	データベース関連
	百万円	百万円	百万円
平成22年3月期(計画)	760	170	150
平成23年3月期(目標)	700	180	220
平成24年3月期(目標)	500	380	320

* 平成22年3月期については費目ごとに予測金額を積上げた計画値、平成23年3月期以降については市場環境や企業規模の拡大見通し等を加味した推計値を記載しております。

本開示資料は、投資者に対する情報提供を目的として将来の事業計画等を記載したものであって、投資勧誘を目的としたものではありません。当社の事業計画に対する評価及び投資に関する決定は投資者ご自身の判断において行われるようお願いいたします。

また、当社は、事業計画に関する業績目標その他の事項の実現・達成等に関しその蓋然性を如何なる意味においても保証するものではなく、その実現・達成等に関して一切責任を負うものではありません。

本開示資料に記載されている将来に係わる一切の記述内容（事業計画に関する業績目標も含まれますがそれに限られません。）は、現時点で入手可能な情報から得られた当社の判断に基づくものであり、将来の経済環境の変化等を含む事業計画の前提条件に変動が生じた場合その他様々な要因の変化により、実際の事業の状態・業績等は影響を受けることが予想され、本開示資料の記載内容と大きく異なる可能性があります。

■前回のマイルストーン開示(平成 21 年5月 22 日発表)からの変更点

前回計画では、景気の低迷が長期化し、当社の事業展開も厳しいものになると予想しておりました。しかし、その後各国の金融緩和・財政出動などの効果もあり、一部に回復の兆しも見えてきました。

平成 22 年3月期第3四半期累計期間においては、前回計画の予想を上回るペースで業績が進捗し、また、第4四半期会計期間においても堅調な業績が見込めるため、平成 22 年1月 26 日に通期業績予想の修正を行いました。これを受けて、平成 22 年3月期のマイルストーン開示に係る事業計画について修正を行いました。

また、平成 23 年3月期以降の見通しにつきましては、今後の中期計画策定を通じて検討を重ね、決定次第お知らせいたします。尚、平成 21 年 11 月に発表した新製品 QuickBoot の事業見通しについても、事業計画策定中のため今回の計画には加味しておらず、新しい事業計画に反映させる予定です。

以下に各年度における見通しを記述します。

平成 22 年3月期

前回計画では、平成 22 年3月期に売上高 980 百万円(経常利益 270 百万円)という業績予想を掲げておりましたが、平成 22 年 1 月 26 日に売上高 1,080 百万円(経常利益 408 百万円)に修正しております。

ゲーム関連売上高が堅調に推移したことに加え、ネットワーク関連、及びデータベース関連においても売上高が順調に推移した結果、年初想定した通期の売上高を上回る見込みです。ゲーム関連売上高につきましては、上半期にニンテンドーDS 向け Wi-Fi 対応ゲームの人気タイトルが発売され売上高を伸ばしました。下半期は上半期に比べると控えめな推移を想定しておりましたが、当第3四半期会計期間も好調であり、また第4四半期会計期間にも人気タイトルの発売が予定されております。さらに、ネットワーク分野、データベース分野においても新たな受注が見込まれることから、通期の売上高予想を上記のとおり修正しました。

平成 23 年3月期及び平成 24 年3月期

前述の通り、平成 23 年3月期以降の見通しにつきましては、現在検討中であり、決定次第お知らせいたします。

以 上

本開示資料は、投資者に対する情報提供を目的として将来の事業計画等を記載したものであって、投資勧誘を目的としたものではありません。当社の事業計画に対する評価及び投資に関する決定は投資者ご自身の判断において行われるようお願いいたします。

また、当社は、事業計画に関する業績目標その他の事項の実現・達成等に関しその蓋然性を如何なる意味においても保証するものではなく、その実現・達成等に関して一切責任を負うものではありません。

本開示資料に記載されている将来に係わる一切の記述内容(事業計画に関する業績目標も含みますがそれに限られません。)は、現時点で入手可能な情報から得られた当社の判断に基づくものであり、将来の経済環境の変化等を含む事業計画の前提条件に変動が生じた場合その他様々な要因の変化により、実際の事業の状況・業績等は影響を受けることが予想され、本開示資料の記載内容と大きく異なる可能性があります。